

合同会社風景のある家 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。

2021年12月24日
合同会社風景のある家
代表社員 河島 康

SDGsへの取り組み

SDGs

テーマ

取組事項



次世代へ住み継がれていく
住まいづくり

クライアントに「正面」から向き合い、妥協しない空間づくりと暮らしのデザインの提供に「挑戦」し、「感動」をもたらします。



社員と家族が豊かな
生活を送れる会社づくり

全社員が実質的経営者となり、責任を持って仕事に取り組めるように支援し、社員一人ひとりの生きがいと働きがい向上に努めてまいります。また、社員が心身ともに健康な「健活企業」を目指してまいります。



ダイバーシティ経営の実現

シニア社員や子育て中の職員の積極的な雇用を通じて、年齢や差別を問わず多様な人材が活躍できる会社づくりを実現します。



社会貢献と地域貢献

岡山県のカンパニーとして、地域に根差した「永続企業」となり社会に貢献します。
(主な取組み) 地域との交流、地域おこし系クラウドファンディングへの参加、SNSによる積極的な情報発信など

2030

単世代で終わることなく、20年・30年・100年続く会社へ進化

SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称で、2030年を目処に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。

SDGsは、2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。

